

8 書籍

宇野亞喜良は、本の仕事をすると、デザインと絵の両方の力を生かすことができました。1964年には『日本民話グラフィック』で「浦島太郎」を描きました。また、『フォア・レディース』シリーズでは、若い女性たちに人気の本を手がけました。

1970年代には、不思議で個性的な絵を描き、小説の表紙や挿絵も多く担当しました。